



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 日東紡

コード番号 3110 URL <http://www.nittobo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 南園 克己

問合せ先責任者 (役職名) 企画本部経理財務部長 (氏名) 辻 裕一

TEL 03-4582-5040

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	41,509	3.5	3,164	15.1	3,092	25.3	1,475	△15.0
25年3月期第2四半期	40,113	△2.6	2,749	△11.5	2,467	△11.1	1,736	72.2

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 3,487百万円 (204.5%) 25年3月期第2四半期 1,145百万円 (36.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	7.40	—
25年3月期第2四半期	8.71	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	134,056	46.1	62,601	46.1	62,601	46.1
25年3月期	132,555	44.8	60,135	44.8	60,135	44.8

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 61,779百万円 25年3月期 59,324百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期の配当予想につきましては、未定であります。

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,000	1.1	7,000	5.7	6,500	1.3	3,600	26.8	18.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	247,677,560 株	25年3月期	247,677,560 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	48,440,842 株	25年3月期	48,396,674 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	199,263,388 株	25年3月期2Q	199,314,104 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、[添付資料]2ページ記載の「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 平成26年3月期の配当予想額につきましては、業績動向等を勘案した上で、開示が可能となり次第速やかに開示いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安・株高の進行により、緩やかな回復傾向がみられました。また米国経済も緩やかな回復が続きましたが、欧州経済の低迷・アジア経済の成長鈍化等先行き不透明な状況が続き、原燃料の価格上昇の影響もありました。

繊維事業は、国内の衣料品消費が依然低迷するなか、コストダウンや新商品の開発等に努めました。

原織材事業は、強化プラスチック用途や電子材料用途の製品の拡販に努めました。

機能材事業は、電子材料用途並びに産業資材用途を中心にガラスクロス製品等の販売に注力しました。

設備材事業は、産業用途・建築土木用途向けのグラスファイバー・グラスウール製品の堅調な需要に対して、安定供給に努めました。

環境・ヘルス事業は、メディカル分野、飲料分野、エンジニアリング分野及びグリーンビジネス分野で販路拡大とコストダウンを推し進めました。

その他の事業は、不動産・サービス事業などの収益確保に取り組んでまいりました。

この結果、日東紡グループの売上高は415億9百万円（前年同四半期比3.5%増）、営業利益は31億64百万円（前年同四半期比15.1%増）、経常利益は30億92百万円（前年同四半期比25.3%増）、四半期純利益は14億75百万円（前年同四半期比15.0%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態

当第2四半期連結会計期間末における総資産は1,340億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億1百万円増加しました。主な要因は、現金及び預金の増加などです。

負債は714億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億65百万円減少しました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少などです。

純資産は626億1百万円となり、自己資本比率は46.1%と前連結会計年度末に比べ1.3ポイント上昇しました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少36億47百万円、税金等調整前四半期純利益30億57百万円、減価償却費22億79百万円による増加、仕入債務の減少17億89百万円、法人税等の支払額11億41百万円による減少などにより56億36百万円の資金が増加しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出15億32百万円などにより22億74百万円の資金が減少しました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出42億21百万円、長期借入れによる収入36億30百万円、配当金の支払額9億96百万円などにより18億4百万円の資金が減少しました。

これらの結果、現金及び現物同等物の四半期末残高は80億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億57百万円の資金が増加しました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期の業績及び足元の業績動向を勘案し、平成25年5月9日及び平成25年7月30日に公表いたしました業績予想を修正しております。業績予想の修正については、本日（平成25年11月1日）公表いたしました「平成26年3月期第2四半期累計期間業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,283	8,237
受取手形及び売掛金	27,938	24,420
商品及び製品	8,450	7,700
仕掛品	3,342	3,677
原材料及び貯蔵品	14,629	14,730
繰延税金資産	1,484	1,570
その他	1,302	1,675
貸倒引当金	△41	△43
流動資産合計	63,389	61,969
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,022	13,899
機械装置及び運搬具(純額)	7,565	6,704
土地	17,662	17,679
リース資産(純額)	1,726	3,424
建設仮勘定	503	1,213
その他(純額)	638	588
有形固定資産合計	42,119	43,510
無形固定資産		
投資その他の資産	1,473	1,791
投資有価証券	16,873	19,362
長期貸付金	15	15
繰延税金資産	7,210	5,910
その他	1,517	1,540
貸倒引当金	△44	△44
投資その他の資産合計	25,572	26,784
固定資産合計	69,165	72,086
資産合計	132,555	134,056

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,043	8,253
短期借入金	6,785	6,755
1年内返済予定の長期借入金	8,278	8,467
リース債務	347	477
未払法人税等	1,158	953
賞与引当金	1,268	1,329
事業構造改善引当金	212	187
その他	6,311	5,505
流動負債合計	34,405	31,926
固定負債		
長期借入金	18,695	17,914
リース債務	1,871	3,558
繰延税金負債	65	65
退職給付引当金	10,889	11,045
修繕引当金	4,921	5,453
その他	1,572	1,490
固定負債合計	38,014	39,527
負債合計	72,419	71,454
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	19,699	19,699
資本剰余金	23,062	23,062
利益剰余金	24,220	24,699
自己株式	△8,886	△8,902
株主資本合計	58,095	58,559
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,714	3,823
為替換算調整勘定	△1,485	△602
その他の包括利益累計額合計	1,228	3,220
少数株主持分	811	822
純資産合計	60,135	62,601
負債純資産合計	132,555	134,056

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	40,113	41,509
売上原価	28,031	29,410
売上総利益	12,082	12,098
販売費及び一般管理費	9,332	8,933
営業利益	2,749	3,164
営業外収益		
受取利息	8	10
受取配当金	179	308
持分法による投資利益	121	97
受取賃貸料	41	42
為替差益	—	156
その他	89	123
営業外収益合計	440	740
営業外費用		
支払利息	272	243
退職給付会計基準変更時差異の処理額	223	223
為替差損	51	—
その他	176	344
営業外費用合計	723	812
経常利益	2,467	3,092
特別利益		
受取補償金	650	—
特別利益合計	650	—
特別損失		
固定資産処分損	120	34
事務所移転費用	40	—
その他	28	—
特別損失合計	190	34
税金等調整前四半期純利益	2,927	3,057
法人税、住民税及び事業税	962	935
法人税等調整額	208	626
法人税等合計	1,171	1,562
少数株主損益調整前四半期純利益	1,756	1,495
少数株主利益	20	20
四半期純利益	1,736	1,475

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,756	1,495
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△833	1,109
繰延ヘッジ損益	75	—
為替換算調整勘定	91	665
持分法適用会社に対する持分相当額	55	216
その他の包括利益合計	△611	1,991
四半期包括利益	1,145	3,487
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,127	3,466
少数株主に係る四半期包括利益	18	20

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,927	3,057
減価償却費	2,539	2,279
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△57	155
修繕引当金の増減額 (△は減少)	△636	531
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	△172	—
受取利息及び受取配当金	△188	△319
支払利息	272	243
持分法による投資損益 (△は益)	△121	△97
受取補償金	△650	—
固定資産除売却損益 (△は益)	120	34
売上債権の増減額 (△は増加)	1,037	3,647
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,023	519
仕入債務の増減額 (△は減少)	△702	△1,789
その他	508	△1,568
小計	3,853	6,695
利息及び配当金の受取額	188	332
利息の支払額	△275	△251
補償金の受取額	650	—
法人税等の支払額	△1,870	△1,141
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,547	5,636
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△2,252	△1,532
固定資産の売却による収入	10	5
投資有価証券の取得による支出	△1,022	△501
その他	456	△247
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,808	△2,274
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	390	△30
長期借入れによる収入	3,700	3,630
長期借入金の返済による支出	△3,783	△4,221
配当金の支払額	△996	△996
その他	△117	△186
財務活動によるキャッシュ・フロー	△807	△1,804
現金及び現金同等物に係る換算差額	31	199
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,037	1,757
現金及び現金同等物の期首残高	8,457	6,283
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,420	8,040

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	繊維事業	原織材事業	機能材事業	設備材事業	環境・ヘルス事業	その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高								
外部顧客への 売上高	2,811	10,150	8,405	10,727	7,222	795	—	40,113
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3	3,173	1,983	1,581	165	148	△7,057	—
計	2,814	13,324	10,388	12,309	7,388	944	△7,057	40,113
セグメント利益 又は損失(△)	54	752	733	1,067	562	160	△580	2,749

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△580百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	繊維事業	原織材事業	機能材事業	設備材事業	環境・ヘルス事業	その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高								
外部顧客への 売上高	3,013	10,173	9,165	10,843	7,601	711	—	41,509
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	0	3,021	1,653	1,135	173	129	△6,114	—
計	3,014	13,195	10,819	11,978	7,774	841	△6,114	41,509
セグメント利益 又は損失(△)	45	671	1,119	743	925	123	△464	3,164

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△464百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等があります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、より柔軟に事業運営を行うことを目的とし、また適切な経営情報の開示に資するため、当第2四半期連結会計期間より従来の「グラスファイバー事業」を「原織材事業」、「機能材事業」及び「設備材事業」の3つに分割し、「繊維事業」、「原織材事業」、「機能材事業」、「設備材事業」及び「環境・ヘルス事業」の5つを報告セグメントとしております。

「原織材事業」におきましては、グラスファイバー原織製品（ヤーン、ロービング、チョップドストランド等）の製造及び販売が含まれております。

「機能材事業」におきましては、グラスファイバー機能製品（ガラスクロス等）の製造及び販売が含まれております。

「設備材事業」におきましては、産業資材用途グラスファイバー製品の製造及び販売、グラスウール製品（断熱材用途）の製造及び販売が含まれております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成しており、前第2四半期連結累計期間の「報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。